

第 17 回かごしま市民マスターズ水泳競技大会 兼 第 10 回小学生学年別短水路選手権水泳競技大会 二次要項(監督者会議)資料

大会参加にあたって

新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが「2類相当」から「5類」に引き下げられたことにより、国や自治体から求められる制限はなくなりますが、感染リスクが無くなるわけではありません。引き続き、各自で感染症対策は行ってください。また、大会本部がこれまでに実施してきた感染症対策の主な変更点は以下の通りです。

- | | | |
|----------------|---|------------------|
| ・ 不織布マスクの着用義務 | → | 個人の判断 |
| ・ 入館時の検温 | → | サーモカメラによるセルフチェック |
| ・ 消毒液の設置 | → | 継続（手指消毒は個人の判断） |
| ・ 健康チェックシートの提出 | → | 廃止 |
| ・ 会場内動線 | → | 混雑を避けるために継続 |
| ・ 競技中の応援の制限 | → | 制限なし |

1 開催日時 令和5年10月8日(日)

- ★ 7時30分 開 門
- ★ 8時50分 監督会議
- ★ 9時10分 開 会 式 (選手・引率者はスタンドのまま)
- ★ 9時30分 競技開始

2 開催場所 鹿児島市 鴨池公園水泳プール 屋内 (25m × 8レーン)

3 参加者数 279名(男子170名、女子109名) 参加チーム数 24団体

4 競技について

(1) 本競技会は本年度公益財団法人日本水泳連盟競泳競技規則に則り実施する。

(2) 競技はタイムレース決勝とし、8レーンで行う。

(3) スタートについて

- * スタートは1回のルールを採用し、スタートの合図は「Take your mark(s)」で行う。
- * スターティングブロックの調整は前泳者がスタート(入水)してから行うこと。
- * バックストロークレッジ(背泳ぎ用スタート補助装置)の水中への投入は競技役員が行うが、調整は各自で行うこと。

~~(4) レース用水着は日本水泳連盟の2019年4月1日実施の規定(FINAのマーク付き)にて行う。マークの剥離がある場合は、1階リゾリッシュンデスタ(RD)に確認書を提出すること。~~

(5) 競技進行はタイムステーブル通りに行う。ただし競技予定時間から10分を越えて変動が生じた場合は通告にて連絡する。

(6) 選手の招集について

- * 競技の進行状況に注意し、招集時間(競技10分前まで)に遅れないようにすること。
- * リレーオーダー用紙提出について以下の通りとする。

種目	提出期限
4×25m, 4×50m リレー	8時30分まで
4×25m, 4×50m メドレーリレー	12時30分まで

※ 提出場所は、1階リゾリューションデスク (RD) とする。

- (7) ゴールタッチは、タッチ板の有効面に確実にタッチすること。
- (8) リレー引継ぎの判定はPT8000により判定する。「-0.03秒」までを許容範囲とする。
- (9) 競技を棄権する場合は、競技開始30分前(9時00分)までに棄権届出用紙を1階リゾリューションデスク (RD) に提出すること。
- (10) レース終了後は次組のスタート完了まで水中で待機し、スタート後速やかに、小学生は自分のレーンから、マスターズは横から退水すること。
- (11) 競技結果を競技結果速報板にて掲示するとともに、「競技結果速報サービス」にもアップする(QRコードをスマートフォン等で読み取り、アクセスすること。状況によっては繋がりにくい場合がある。)

5 諸連絡

- (1) 今大会は**有観客**で行うため、映像配信は行わない。また、ADカードによるエリアコントロールも行わない。
- (2) 開会式および閉会式は各応援席(観客席)にて参加すること。
- (3) プログラムについて
 - ① プログラムは各チーム1部無償配布する。
 - ② プログラムの記載事項の誤りは、プログラム訂正用紙に記入の上、9時00分までに1階リゾリューションデスク (RD) に提出すること。
 - ③ プログラムは1部700円で1階受付にて販売する。
- (4) プールでの練習について
 - ① メインおよびサブプールの使用時間

開 門	W-UP 開始	公式スタート練習	W-UP 終了	サブプール利用時間
7時30分	7時40分	8時30分～8時50分	9時00分	7時40分～

- * 入水前には必ずシャワーを浴びること。
 - * レーンロープには乗らないこと。
 - * サブプールでの練習は事故防止のため必ず、指導者がついて行うこと。
 - * サブプールでの飛び込み練習は禁止とする。
 - * プールに入水する際は、スタート台の右側より足から静かに入水すること。
 - * 公式スタート練習はスタート側からの一方通行とします。
 - * ダッシュレーンの代理人による順番待ちは禁止とする。
 - * パドル・コード類の使用を禁止とする。
- (5) 会場利用について
 - ① 館内への入館は1階エントランスホール正面入口自動ドアのみの通行とする。
 - ② プールサイドでは選手は裸足での移動とする。監督およびコーチはスリッパまたは屋内用シューズを履いても構わないが、必ず区別すること。
 - ③ コーチ・監督席は設けない。競技中のアリーナへの入場は選手、競技役員、運営関係者のみとする。
 - ④ 選手のエレベーター使用は禁止とする。
 - (6) 選手の更衣室および控え場所ならびに観客席について
 - ① 飛び込み側スタンド最上部には車椅子専用のスペースが設けてあり、一般の方の利用はできない。シートを敷いたり、椅子を置いたりしての観戦は禁止する。
 - ② 選手控え場所は主に外部デッキ(2階)とする。スペースが限られているため、お互い譲り

合って使用すること。また、許可された場所以外でシート等を敷かないこと。なお、前日の控え場所確保はできない。

- ③ 保護者用観客席（飛込プール側スタンド座席）はフリースペースとしているため、譲り合って使用すること。保護者の選手用観客席エリアおよび控え所への立ち入りは原則として禁止する（トイレ利用時を除く）
- ④ 大会期間中、降灰および雨天も考えられます。メインプール2階外部デッキにプライベートテントを設置する際は強風等でテントが飛ばないように工夫して下さい。
- ⑤ 選手控え場所となっている外部デッキから物やゴミ等を投げ捨てることは絶対にしないこと。特に国道側外部デッキの下はバス停になっていますので注意すること。
- ⑥ 観客席最前列のガラスには、もたれたり、叩いたり、押したり絶対にしないこと。

(7) 撮影について

- ① 撮影許可証は発行しない。競技会中のフラッシュ撮影は禁止とする。
- ② 今競技会は映像配信を行わないため、各チームで撮影を行い共有する場合、以下の点に注意すること。

参加選手または関係者が私的に撮影した動画や画像を YouTube 等の Web サイトやその他の公的な場所に公開するためには、必ず各権利者の許諾を公開者が受けること。また、会場内の BGM をそのまま使用すると著作権の侵害となるので注意すること。

(8) その他

- ① 今大会は新型コロナウイルスの影響等で辞退した場合の救済措置は設定しない。
- ② 各チームおよび個人で熱中症予防対策を行うこと。
- ③ ゴミの処理について
 - * 競技会中各チームから出るゴミは責任を持って全て持ち帰ること。
 - * 業者依頼の弁当については、持ち帰るか、業者と連絡をとり確実に回収してもらうこと。
- ④ 盗難・盗撮防止について
 - * 貴重品の管理は各チームで行うこと。プール施設管理者および大会本部は一切、責任を負いかねる。
 - * 盗撮防止のために更衣室内でのスマートフォンやカメラの持ち込み及び使用を禁止する。発見し次第、いかなる理由があれ、没収及び警察への通報等、それ相応の対応をする。
- ⑤ 施設・器具用具の使い方について
 - * 大会中は施設（プール・控え所・観客席・トイレ・更衣室等）の利用はルールとマナー、常識を持って使用すること。また、もし破損した場合は、当該引率者が本部まで連絡すること。特に更衣室等の電源を充電等で使用しないこと。
- ⑥ 賞状について
 - * クラス別3位までの入賞者には賞状を授与する。なお、賞状の発行は当日限りとし、後日発行は行わない。
 - * 役員室入口近くの棚にチーム毎に入れておくので必ず持ち帰ること。
- ⑦ 不審者を見かけたら、本部席まで連絡すること。
- ⑧ 忘れ物の処理について
 - * 大会本部およびプール施設管理者では忘れ物の管理・保管は行わない。帰る際は再度周囲を確認の上、忘れ物がないようにすること。（大会後1週間を目途に処分します）
 - * 忘れ物があった場合、プログラム掲載の「大会忘れ物調査のお願い」（FAX送信票）に必要事項を記入の上、鹿児島市水泳協会まで FAX にて問い合わせること。



☞ 忘れ物等に関する問い合わせ先
鹿児島市水泳協会
TEL : (099) 253-6886
FAX : (099) 202-0141